



駅前通り(1950年)

資料提供:中標津町郷土館

## 交通アクセス

1934(昭和9)年、旧国鉄標津線に開業した中標津駅は、根釧地方の物流拠点となり、町の発展に力を発揮しました。しかし1989(平成元)年に標津線の廃線に伴い、廃止されました。駅の跡は中標津町交通センターとバスターミナルとなっています。

中標津空港は北海道最東端の空港であり、JR標津線廃止後の交通空白を埋める重要な役割を果たしています。



開業当時の中標津駅(1934年)

資料提供:中標津町郷土館



中標津空港

## 空と緑の拠点・中標津町

中標津町は北海道東部、根室管内の中心部にある人口2万4000人を超える農業と商業が盛んな町です。

自慢は豊かな大自然。中でも「地球がま〜るく見える」開陽台と、秘境・養老牛温泉は自信を持ってお勧めできるポイントです。広大な根釧台地を旅行するには、中標津空港の利用がベストです。

中標津空港

約55分  
新千歳空港

●商業の強い味方●

## 中標津経済センター

なかまっぷ

地域内商業の活性化に向けて商業者が現在実施しているイベント事業の充実と、ソフト事業、イベント事業の活動拠点として平成12年3月にオープンいたしました。



中標津町商業発祥の地シンボルキャラクター「あきんど君」

この地は1914(大正3)年、先人達が商いを始めた場所であり、まさに「中標津商業発祥の地」なのです。今後、我々は先人達が築き上げてきた軌跡を生かしながら更なる商業の発展、次世代を担う人々のために、町民に親しまれ、喜ばれる「魅力ある街づくり」を折念して「あきんど君」を建立しました。



ゆめの森公園

中標津神社例大祭の行列(1967年)

開陽台の展望塔

賑わう親水広場

開陽台の眺望

東2条付近から西方を望む(1964年)

私たちが  
ご案内  
いたします

## ●発行 / 中標津町商工会

〒086-1002 北海道標津郡中標津町東2条南2丁目1  
中標津経済センター内

TEL:(0153)72-2720 FAX:(0153)72-1986  
URL <http://www.nakamappu.or.jp/>

●このガイドマップは「地域商店街活性化事業補助金」の交付を受けて作製しました。このために中標津町商工会の全会員加盟店が、掲載されているわけではないことをご了承ください。  
●2018年11月22日現在の商工会加盟店データに基づきました。

# 暮らしの場だまり ● 中標津 中央通地区商店街

## お役立ち ガイドマップ

1928年頃の東1条通

資料提供:中標津町郷土館

中標津  
中央通地区  
商店街今昔

中標津の依橋地区に乾定太郎さんたちが入植したのは1911(明治44)年。1914(大正3)年になってもタワラマップ川のほとりで駅通所と笹屋根の小屋に、わずかばかりの日用品を置いている2戸が住んでいるだけでした。

その後中標津市街の区画整理がなされ、1927(昭和2)年に、農業試験場根室支場が建設されると、中標津市街は急速に発展しました。1932(昭和7)年には東西は1条通りから4条通り(現在の東1条から西2条)、南北は本通から標津川沿い(現在の中央通から北4丁目付近)までにかけて、多くの商業者で賑わいを見せました。

1963年頃の東1条通

資料提供:中標津町郷土館

現在の東1条通

資料提供:中標津町郷土館

中央通東1条(1965年)

資料提供:中標津町郷土館

中央通東1条(1978年)

資料提供:中標津町郷土館

現在

資料提供:中標津町郷土館